

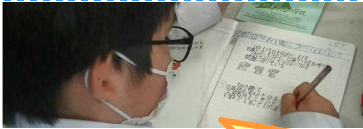


第4学年 算数科「概数を使って考えよう」

授業者 矢野 利幸

<p>前時までの学び</p>	<p>前時に商の見積もり方を学び、これまでの学習で概数の表し方や概算の仕方について自信を高めてきた子供たちは、身の回りで概数が使われている場面についてもっと詳しく知り、普段の生活の中で役立たせたいと考えるようになりました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を確認する。</p>	<p>学びの足跡で前時までの学習内容を振り返った後、<u>概数問題</u>いボードで、「身の回りの概数について詳しく知りたい」と考えていたことを想起できるようにしました。そして、ペアでそのように考えていた理由を交流することで、妥当性を感じながら課題を設定していきました。</p> <p>身の回りの概数を詳しく知ると、概数について勉強したことを普段の生活に使っていけると思ったからだよ。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 60%;"> <p>学習課題：身の回りの概数について詳しく知ろう</p> </div> 
<p>〈課題解決中〉 2 遠足のおやつ の予算を見積も る問題場面につ いて、目的に合 った処理の仕方 を考える。 3 くじが引ける を判断する問題 場面について、 目的に合った処 理の仕方を考え る。</p>	<p>身の回りで概数が使われている例として、遠足のおやつのおやつの予算を見積もる場面について、これまでの問題との違いを捉えることで、「足りる」を判断する場合には、四捨五入、切り上げ、切り捨てのどの方法が適切かを考えていきました。方法によって色が異なり、どのような概数にしたかが分かる<u>概数シート</u>を用いて、互いの考えの共通点や相違点を意識し、問題に合ったよりよい方法はどれかを話し合い、自分の考えを見直していきました。</p> <p>私は、四捨五入で考えたよ。近い数にした方がいいと思ったからだよ。</p> <p>なるほど。多めに考えると、それより大きくなるんだね。</p> <p>切り上げじゃないと、足りるかどうかは分からないよ。179円を200円、124円を200円、298円を300円と見て、全部元の数より多く考えるといいよ。</p> 
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学習を 振り返る。</p>	<p>学習課題についての<u>学びの達成度</u>とその理由、次に学習したいことの観点で振り返りました。理由の内容として、「分かったこと・できるようになったこと」「考えを見直せたこと」などを示し、伸びを称賛する声掛けをしてきたことで、自分の学びや成長を捉えて振り返ることができるようになりました。</p> <p>達成度は◎。身の回りの概数には、四捨五入をせず、切り上げや切り捨てをするときがあると分かったからだよ。</p> 
<p>考察</p>	<p>概数シートを使って考えの異同を視覚的に捉えられるようにすることで、グループで活発に交流する姿が見られた。全体交流で、グループでの学びを生かして、さらに深い学びに迫るためには、切り上げや切り捨てを選択した理由や、考えが変わった理由を表出させる働きかけが必要であった。</p>